

「わたしの避難計画」



作成日 年 月 日

巨大地震の時

自宅に津波が来る場合

●避難のタイミング

強い揺れが収まったら**すぐに**
または
強い揺れを感じなくても
「津波注意報」や「津波警報」
「大津波警報」が発表されたら

●避難先

地震発生から
[] 分以内に
[] に到着する

自宅に津波が来ない場合

●避難のタイミング

強い揺れが収まったら

●避難先(集合場所)

※ 町内会で決められている場所

[]

その後
に判断

→ 自宅が危険な場合は
指定避難所へ

→ 自宅にいても安全な場合は
自宅で待機

～作成ガイドで確認したことをメモしておこう～

①【家族の状況】

●避難に時間がかかる人

いる _____人

いない

●支援が必要な方

支援者の氏名 _____

電話番号 _____

河川氾濫による危険

(いずれか1つに☑をつけておく)

家屋流出のおそれあり
(家屋倒壊等氾濫想定区域に居住)

家屋流出のおそれはないが、
 浸水のおそれあり
(河川の浸水想定区域に居住)

{ [] } を [] で囲もう

3・4階	5m～10m未満
2階	3m～5m未満
1階	0.5m～3m未満
1階床下	0.5m未満

②【地震が起こった時】

震度7のゆれから身を守りましょう!

津波

危険なし

自宅にきません

自宅にきます

浸水深 _____ m

到達時間は地震発生から _____ 分後

自由記載欄 (持ち出し品や、家族や親戚の電話番号 など)

巨大地震に備え、1週間分の
水・食料・生活必需品の備蓄をしましょう!



大雨の時

河川氾濫

●避難のタイミング

[]

●避難先

[]

●情報収集手段 (●を塗りつぶす)

● 磐田市LINE公式アカウント

● いわたホットメール

● 静岡県防災アプリ

● その他 []



河川氾濫

天竜川水系洪水ハザードマップより



自宅に災害の危険があるか
マップで確認しよう！



凡 例	
	指定緊急避難場所
	道路冠水想定箇所 (アンダーパス)
	行政区境界
	地区区域界
	家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
	家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)
	土砂災害特別警戒区域 (土石流・急傾斜地)
	土砂災害警戒区域 (土石流・急傾斜地)
	砂防三法指定区域 (砂防指定地・急傾斜地)

太田川水系洪水ハザードマップより

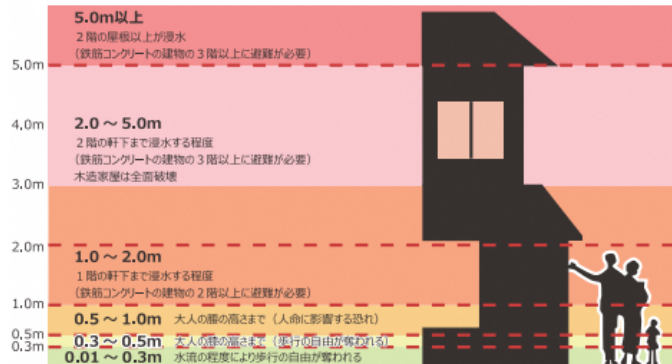


・この図は、天竜川の洪水予報区間について、想定し得る最大規模の降雨による浸水想定範囲と浸水時に想定される水深を表示した地図です。

・指定の前提となる降雨は、天竜川流域で4.8時間の総雨量が526.0mmを想定しています。(H28.12指定)

* なお、洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても状況によって浸水が発生する場合や想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

* 「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、洪水時に、家屋の流出・倒壊をもたらすような激しい氾濫が発生するおそれがある区域です。このため、災害時には、避難情報などに従って当該区域から安全な場所に、速やかに・確実に避難してください。



・この図は、太田川水系の洪水予報区間について、想定し得る最大規模の降雨による浸水想定範囲と浸水時に想定される水深を表示した地図です。

・指定の前提となる降雨は、太田川流域で2.4時間の総雨量が629.5mm、ぼう僧川流域の2.4時間の総雨量が756.0mmを想定しています。(H30.5指定)

* なお、洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても状況によって浸水が発生する場合や想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

* 「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、洪水時に、家屋の流出・倒壊をもたらすような激しい氾濫が発生するおそれがある区域です。このため、災害時には、避難情報などに従って当該区域から安全な場所に、速やかに・確実に避難してください。